



始業式

第18期海曹予定者課程



令和7年1月7日



令和7年1月7日、冷え込む中、第18期海曹
予定者課程の学生が入校しました。

学生達は約2ヶ月半の教育期間の中で、海曹と
して求められる資質、知識技能、部下指導能力を
養います。











始業式では司令から履修申し渡し後、「多忙な部隊勤務の中から、自分自身の向上のための貴重な時間を与えられたことをよく認識し、海曹として勤務するにあたり、何が必要かということをよく考え、どん欲に学び自分のものとしてもらいたい。」と式辞が述べられました。

佐世保地方総監部幕僚長は、「本課程を通じて海曹とは如何にあるべきかを真剣に考え、海曹として職務を遂行するための精神的・肉体的な礎を築いていくこと」、「3等海曹への昇任が自衛官としての1つの大きな区切りにあたり、自らの人生を展望し、より具体的な中・長期的な目標を立て、行動に繋げていくこと」及び「これまでの自分と一線を画し、真摯に取り組んでももらいたい」と佐世保地方総監の訓示を代読されました。

約2ヶ月半と短い教育期間ではありますが、学生達は、それぞれが持つ理想の海曹像を意識し、教育や訓練一つ一つを真剣に取り組み、この教育期間でさらなる成長を遂げてくれることと思います。